

翔光

(題字は齋藤知事)



日本初のサル保護管理専門会社の誕生
合同会社日本サル対策加速化事業所 三田市

合同会社日本サル対策加速化事業所(サル対策所)は、2025年4月、日本"初"のサル保護管理の専門会社として三田市に設立、全国の行政機関を主な対象とし、サル被害の問題解決に向けた総合的なコンサルティングと現場サポートを事業の柱としている。

地域ごとの生息状況や出没状況を整理し、問題の解決と人とサルの共生を目指している。(詳細はP4)



へ 車に乗る加害ハナレザル

CONTENTS

- 02 理事会 / 会員加入促進取組紹介
- 03 CCコラム・研修会
- 04-05 あなたのまちの元気な企業・三田市商工会情報
- 06 ひょうご産業SDGs推進宣言 / 県職協事例発表全国大会 / 新規採用職員紹介
- 07 県青連経営革新研修会 / 各種研修会

令和7年度第4回理事会・臨時総会 県立大学ソーシャルデータサイエンス研究所との連携協定締結式

12月11日、神戸市・ホテル北野プラザ六甲荘において、令和7年度第4回理事会・臨時総会等を開催した。理事会では方針協議含む11議案が提出され、全議案が承認された。

引き続き行われた臨時総会では、「定款の一部改正について」及び「欠員に伴う役員を選任について」の2議案について協議が行われ、いずれも承認された。

その後、令和6年度会員加入促進キャンペーン表彰式を実施し、積極的な加入促進に取り組まれた以下3商工会が表彰された。

新規加入部門

- 👑 第1位 芦屋市商工会
- 第2位 播磨町商工会
- 第3位 太子町商工会

新規加入割合部門

- 👑 第1位 播磨町商工会
- 第2位 太子町商工会
- 第3位 芦屋市商工会

表彰式終了後、兵庫県立大学ソーシャルデータサイエンス研究所との調査研究に関する連携協定締結式を執り行った。

あわせて、「データサイエンスで社会課題に挑む」をテーマに同研究所長の木村真氏より記念講演が行われ、データ活用による地域課題解決の重要性について理解を深めた。今後は本連携を通じて、地域経済の動向を的確に数値で把握し、客観的データに基づく行政等への意見具申や県政要望に活用することで、より効果的な小規模事業者支援体制の構築を目指していく。



調査研究に関する連携協定締結式

新規加入部門1位 会員加入促進取り組み紹介 芦屋市商工会

令和6年度、芦屋市商工会の会員数純増は17であったが、内訳は加入84、脱退67である。令和6年度に限らず、近年の加入件数は70~90件の範囲で推移しているものの、脱退も相当数にのぼり新陳代謝が激しい地域である。

過去を振り返ると、平成18年度1267件をピークとして令和元年度936件に至るまで13年連続漸減の危機的状況であった。状況打開のきっかけとなったのは令和元年度のコワーキングスペース開設、会員参加機会を促進する部会再編、コロナ禍における経営支援力に対する再評価であると考えられる。ここから5年連続の純増に転じて現在はV字回復中である。

令和6年度を含めここ数年の取組みとして特筆すべき点は、商工会長のトップ営業を始めとした会員が会員を紹介する仕組みがうまく機能していることが挙げられる。加入申込みの際にも紹介者確認の記録を残し、紹介件数上位者には総代会後の懇親会で表彰と記念品授与を行ってきた。また、過年度の創業塾生も対象にしたフォローアップセミナーを開催し、商工会と関わる機会を切らさないよう仕掛ける工夫が功を奏した結果、令和6年度の加入84件のうち20%強を占める18件が創業塾出身者であった。

今回の1位表彰は紹介者にとっても大いに励みとなるので、全会員に周知し、さらなる組織力向上を図っていきたい。

人材の定着につながります!

中退共

CHU-TAI-KYO

中小企業退職金共済事業本部

- 国の退職金制度 ● 掛金は全額非課税
- 外部積立型で管理が簡単 ● パートさんの加入もOK
- 掛金の一部を国が助成

詳しくはホームページをご覧ください。

(独) 勤労者退職金共済機構 中小企業退職金共済事業本部
TEL (03) 6907-1234 FAX (03) 5955-8211

スマホとマイナンバーカードで

e-Taxなら 確定申告は自宅で完結!

マイナンバー連携で自動入力!

74%の方がe-Taxを利用

24時間オンラインで申告可能!

マイナンバーカードおよび電子証明書の有効期限にご注意ください。

詳しくは、国税庁ホームページをご覧ください。

確定申告特集

未来を変えていく、健康増進型保険。

住友生命 Vitality

住友生命保険相互会社 神戸支社

〒650-0031 神戸市中央区東町126番地
神戸シルクセンタービル7F

TEL : 078-391-3229

“住友生命[Vitality]”スペシャルサイト
<https://vitality.sumitomolife.co.jp/>

ジブラルタ生命は、お客さま一人ひとりを大切に心に届くサービスをご提供いたします。

“As safe as the Rock”
~ジブラルタ・ロックのように安心~

兵庫県商工会連合会が実施している商工貯蓄共済制度は、貯蓄・融資・保険がセットされた商工会の制度です。そのうち生命保険部分をジブラルタ生命が引き受けています

一言の相談を「戦略」に変える力 ― 地域に溶け込み、チームで支える「伴走支援」―

「古くなった厨房機器を買い換えたいんだけど、補助金はないかな?」

私たちの支援は、地域のイベント会場や飲食店のカウンターなど、何気ない場所での一言から始まります。

令和8年度、国は「賃上げ」や「人手不足対応」を最優先課題に掲げ、商工会には高度な解決策を提示する「伴走支援」が求められています。しかし、どんなに方針が進化しても、私たちの原点は地域の日常にある「出会いの近さ」にあります。

訪問の度に実感するのは、「商工会」という名の社会的信用の重みです。初対面でも経営者が決算書を見せてくださる信頼関係は、先輩方が築いた「無形の財産」です。若い頃はこの財産に気づけず、知識を振りかざして自分の「正解」を押し付けた失敗もありました。なぜ納得してもらえないのかと葛藤し、学び続けた月日が今の私を支えています。

だからこそ、私は今も「巡回訪問」を大切にしています。現場の匂いや経営者の動きを肌で感じ、泥臭い対話を重ねて初めて信頼の扉が開きます。その中で常に意識しているのは、経営者を敬い「徹底的に聴く」姿勢を貫くことです。その上で、現場の悩みを補助金や経営理論といった「解決の手段」へと丁寧につなぎ合わせることです。かつて厨房機器の相談を受けた際も、

単なる導入に留まらず「作業を効率的にする仕組み作り」を共に考えました。結果、調理時間が短縮され、生まれた時間で「新メニュー開発」や「SNSでの販路開拓」に注力でき、売上が向上。最大の課題であった「従業員の賃上げ」を同時に実現することができました。

こうした課題を共に乗り越えた先に、経営者の視界はさらに広がります。実際に、「新店舗を出店して地域の皆様が働きやすい店舗を」「雇用環境をさらに改善したい」と一歩先の挑戦へ自ら踏み出された経営者もいらっしやいます。一人で答えを出せない時は、専門家と連携する「チーム支援」を行います。この重層的なサポートが、孤独な決断を確かな「戦略」へと変えていくのです。

「やるべきことがはっきり見えた。よし、やろう!」

伴走支援を経て、経営者が自ら計画を書き上げ、実行する。その後、経営の「自立自走」が始まって、私たちの役割は終わりません。迷った時の「壁打ち相手」や「羅針盤」として常に横を走り、より速くへ行けるよう支え続ける。それこそが、悩み抜いた末に辿り着いた私の理想とする支援の姿です。「ちょっと聞きたいんだけど」という一言から、経営者の新たな挑戦と私たちの支援が始まります。私たちはこれからも、伴走者として皆様と共に走り続けます。

Column
CCコラム

加東市商工会 寺本勝哉



第2回 チーフコーディネーター研修連絡会

11月28日、兵庫県中央労働センターにおいて、第2回チーフコーディネーター（以下、CC）研修連絡会を開催した。

今回の研修は、講師に藤尾主任チーフアドバイザー（以下、CA）を迎え、「経営力再構築伴走型支援」をテーマに、川崎佑樹氏（香美町商工会）、浦本将誉氏（淡路市商工会）の2名のCCが実際に支援している事業者を事例として、4つのグループに分かれて支援計画書の作成を行いました。

参加者からは「実際にCCメンバーが支援している事業者であるため、事業主のキャラクターや地域の実情が合わさって、現場感のある事例で非常に勉強になった。」や「現場感のある事例で、グループディスカッションで他のCCの提案内容が持ち帰って使えるものがあった。」などと言った声が聞かれた。実際に事例を紹介

したCCからも他のCCからいただいた提案が参考になるものであったと好評を得た。

最後に藤尾CAから商工会が提案できる支援メニューの提案があり、事業主のライフスタイルや価値観を大切にされた提案がなされており、質の高い支援計画書の作成がされていたと講評をいただいた。

藤尾CAの講義の様子 >



信用保証で、このまちの
中小企業・小規模事業者を応援します

兵庫県信用保証協会
CREDIT GUARANTEE CORPORATION OF HYOGO-KEN
〒651-0195 兵庫県神戸市中央区花畑町6-2-1
TEL: 078-393-3900
//www.hosyokukai-hyogo.or.jp/

4月のこよみ

7日(火) 県青連 理事会等
10日(金) 県女連 理事会等
14日(火) 壮青年部 役員会等
17日(金) CC 研修会

21日(火)・22日(水)
新任職員研修会
23日(木) 県青連 通常総会
27日(月) 県女連 通常総会

あなたのまちの
元気な企業 ✨

人もサルも住みやすい地域をデザインする
「被害がなく、捕殺もない」共生の未来への挑戦

合同会社日本サル対策加速化事業所

三田市

設立背景

近年、全国各地の市街地において、群れから離れて単独で行動する「ハナレザル」が出没し、群れそのものが人里へ進出する等の事例が急増している。被害の内容は、屋根のアンテナ損壊や家庭菜園の食害、糞尿による汚染など、生活環境への悪影響が目立っている。しかし、これらは数値化されにくい被害であり、対策が後手に回るケースも少なくない。昨今では、サルによる人身事故のリスクも高まっており、住民の安全を脅かす深刻な社会問題となっている。

このような状況を受け、人とサルがより良い関係を築き、共存共生していくため、サル保護管理のプロフェッショナルである代表の三木氏が専門会社「合同会社日本サル対策加速化事業所」を設立した。



く
人
や
犬
を
恐
れ
な
い
人
馴
れ
し
た
ハ
ナ
レ
ザ
ル

「棲み分け」の哲学と20年の研鑽

三木氏は幼少期から動物が大好きで、将来は動物に関わる仕事に就くことを夢見ていた。その転機となったのは大学時代である。教授に連れられて参加したサルの群れの調査を通じて、野生動物の本来あるべき姿を守りたいという思いに至った。同社が掲げる経営理念は、「人もサルも住みやすい地域を作る」こと、すなわち「被害がなく、捕殺もない地域づくり」の実現である。

現在、日本全国では年間約2万5千頭ものサルが捕殺されている。人間とサルが同じ空間に混在すれば、必ず被害が発生する。重要なのは、人間の生活圏とサルの生息圏を可能な限り明確に分ける『棲み分け』である。そのためには、やみくもにサルを捕殺するのではなく、綿密な計画と専門技術をもってサル被害対策を実行しなければならない。計画的に運用できれば、被害件数も捕殺数も減るはずだと同氏は語る。



へ GPS首輪装着個体の計測風景



へ 発信器首輪装着個体を保護

三木氏は約20年にわたり、行政機関からの委託を受けクマ、シカ、イノシシといった獣害対策に従事

してきた経歴を持つ。保護と管理の高度なバランスを維持しながら、計画策定から現場での精密な調査・分析までを一貫して遂行できる点が、同社の強みである。

その専門性は行政から高く評価されており、神奈川県湯河原町などの有名観光地におけるサル被害対策についてメディアでコメントを求められるなど、活躍の場は全国に広がっている。

商工会とのつながり

三木氏はおよそ1年前、三田市商工会が主催する創業塾に参加し、同商工会の安原主事と出会った。当初は事業計画の策定を自力で完結させる予定であったが、融資相談や補助金の活用支援を通じて商工会との関わりが深まった。特に「さんだチャレンジショップ応援事業補助金」を活用できたことは、事業に必要な専門資材を揃える上で大きな助けとなった。

現在は、創業塾のフォローアップ事業やアフターケアを通じ、定期的に事業の進捗や今後の展望について商工会と相談している。

三木氏は、「事業を展開する上で、三田市内だけでなく兵庫県、さらには全国各地での『横のつながり』を展開したい」と語る。今後も商工会を通じて多様な業種の人々と出会い、地域社会と深く関わっていくことが、持続可能な獣害対策の基盤になると確信している。

安心を届ける技術開発と未来への展望

現在、同社が注力している取り組みの一つに、独自のアプリ開発がある。これは、小学生が下校中にサルに引っかけた事件をきっかけに考案されたものである。ハナレザルの出没情報を、地域住民がリアルタイムでシェア・確認できる仕組みを構築し、保護者間や学校現場での注意喚起に役立てることを目指している。このシステムが完成すれば、地域社会に大きな「安心」を提供できると考えている。

三木氏は、「とりあえず専門家の話を聞いてみたい」という動機でも構わない。無料コンサルも実施しているため、サル被害に悩む方は気軽に相談してほしい」と語っている。20年の経験を武器に、人とサルが共存できる新たな社会の形を、三田の地から描きたいと考えている。



へ ハナレザル位置情報共有
アプリ試作



へ 人に威嚇する野生ニホンザル

取材先
概要

事業所名 合同会社日本サル対策加速化事業所
(略名：サル対策所)

代表者 三木 清雅

メールアドレス info@sarutaisaku.com

URL https://www.sarutaisaku.com

商工会の紹介ページ

三田市商工会



会長
福西 文彦
有限会社 福助
代表取締役

商工会概要

三田市商工会は昭和36年7月に発足し、今年で創立65年目を迎えます。

会員数は約1,100事業者。職員は9名（臨時職員1名含む）。

令和7年度の新体制発足を機に、「つながる・ひろがる・うみだす・三田の未来」を基本理念に掲げ、事業者や地域とのつながりを強く持ち、地域の活力を創出するために、三田市商工会ビジョン2025-2030を策定して業務に取り組ん

でいます。

令和2年には商工会館3階にインキュベーション施設「CORELAB SANDA」を開設し、これから起業しようという人、起業後間もない人等の支援を行っています。

また、青年部は部員拡大で表彰されるなど活発に活動しており、まちの活性化の重要な担い手となっています。

地域情報

三田市は県の南東部に位置し、大阪・神戸への交通アクセスに優れた自然豊かな田園都市です。農業が盛んで三田牛や三田米などが有名ですが、製造業を中心とした大規模工業団地も複数存在し、三田市経済の重要な拠点となっています。

また、市内には関西学院大学と湊川短期大学、神戸医療福祉専門学校などがあり、多くの若者が学んでいます。

近年は、学生や女性を中心に起業の機運が高まっています。

青年部活動

自らの事業の発展に資するセミナーから、集客イベントの主催、地域イベントへの協力参加まで積極的に活動し、地域に無くてはならない団体として存在感を増しています。

第25回商工会青年部全国大会では、女性部員新規加入数16名で全国1位、新規加入部員数36名でも全国3位に選ばれました。

様々な業種の部員が交流することで相互に触発され、本業にも良い効果が表れています。



へ 青年部全国大会の様子

創業支援

三田市と連携し、創業塾を年3回開催しています。毎回定員20名を上回る応募があり、終了後にはMeetUpイベントや同窓会を開催して繋がりを強めるとともに、職員による伴走支援を行っています。過去3年間の入会会員の2割を創業塾受講生が占め、組織活性化の原動力となっています。

特に女性の起業機運が高まっており、経済産業省主催の「令和7年度ユニコーン創出支援事業（女性アントレプレナーのための地域密着型支援事業）」が市内で開催され、多くの参加者が先輩女性起業家の体験談に刺激を受けました。



く 創業塾の様子

三田バル・さんだ誓文払い

中心市街地の飲食店や小売店の販路開拓を支援するため、飲み歩きイベント「三田バル」、歳末イベント「さんだ誓文払い」を開催しています。

三田バルは15回目を数え、秋のイベントとして定着。忘年会・新年会利用にも一役買っています。

誓文払いは、「自分たちが子どもの頃の商店街の賑わいを取り戻したい」という若い事業主達の想いから名称を復活して開催しました。



へ 三田バルの様子



へ 誓文払い

ひょうご産業SDGs推進宣言事業・認証事業

ひょうご産業SDGs推進宣言事業

SDGsの達成に向けて取り組む県内中小企業等の宣言内容を登録・集約し、広く社会に公表することにより、企業等の取り組みを支援する制度。

本制度の令和7年度末における県下商工会会員企業の登録目標は1,972社であるが、各商工会が積極的に推進に取り組んだ結果、令和7年11月30日時点で目標を大きく上回る2,508社(市町独自制度51社含む)の登録となっており、県下全ての商工会が目標を達成している。

登録企業のメリット

- ①登録証の交付
- ②専用ロゴマークの使用が可能
- ③ひょうご産業活性化センターのホームページで登録企業を紹介
- ④SDGsの推進に関して、専門家派遣による経営支援を受けられる(1/2負担、最多8回まで)
- ⑤兵庫県奨学金返済支援制度の補助期間が10年に拡大される
- ⑥兵庫県信用保証協会の保証料率の割引
- ⑦日本政策金融公庫の低利融資制度が利用可能
- ⑧省エネ診断にGX診断補助金が利用可能

ひょうご産業SDGs認証事業

ひょうご産業SDGs推進宣言企業を対象に、県がSDGsに関する取組を評価・認証する制度を通じて、宣言企業の取組のさらなる深化を促し、SDGs先進企業を目指す制度。

商工会ブランディングの一環として、商工会は社会貢献の高い組織であることを広くアピールするため、認証取得に積極的に取組み、令和8年1月に、県下全商工会及び県商工会連合会が認証登録された。

認証企業のメリット

- ①知事名による認証書の交付
- ②兵庫型奨学金返済支援制度の補助期間が17年に拡大される
- ③中小企業融資制度の低利融資「SDGs支援貸付」が利用可能
- ④兵庫県信用保証協会による社債発行の際の保証料率の割引
- ⑤大規模展示会への優先出展
- ⑥就活学生向け合同企業説明会への優先出展
- ⑦企業のSDGsの取組をPRする動画を学生が製作

認証企業(スタンダード)のメリット:①②③

認証企業(アドバンスト)のメリット:①②③④

認証企業(ゴールド)のメリット:①②③④⑤⑥⑦の内いずれか1つ

事例発表全国大会(12/4~5)

12月4日、リーガロイヤルホテル京都(京都府)において、第13回経営支援事例発表全国大会が開催され、近畿府県から約280名の職員が参集した。

審査の結果、「世界へ翔く色彩ある壁紙の開発 ~後継者の成長が会社の危機を乗り越える~」をテーマに1963年創業の壁紙製造会社への7年間にわたる伴走支援事例を発表した福島県 石川町商工会の青柳孝氏が最優秀賞を受賞した。



△ 賞状を受け取る青柳氏 △ 挨拶する長谷川会長 △ 情報交換会での舞妓さんの演舞の様子

新規採用職員紹介

New staff

兵庫県商工会連合会 寺本 舞奈

1月より、人事研修企画課に配属となりました。地域の事業者の皆様を支える重要な役割を担う商工会連合会の一員として業務に携われることを、大変光栄に感じております。まだ至らぬ点も多くございますが、一つひとつの業務を丁寧に学び、信頼される職員となれるよう努めてまいります。今後とも宜しく願い申し上げます。



退職金の準備を中小機構がお手伝いします

安心 安全 国がつくった

小規模企業共済

こんな悩みにお応えします

年金に不安を感じたら

無理のない月額で積立をしたい

制度の特長

1

経営者のための退職全制度

2

掛金は全額所得控除

3

受取時も税制メリット

他にもこんな特徴があります。

- ・月々の掛金は1,000円から
- ・契約者貸し付けの利用が可能
- ・共済金の受給権は差押禁止

共済相談室 TEL. 050-5541-7171 【受付時間】平日 9:00~17:00

オンラインで加入申込み受付中

加入後の一部手続きもオンラインで可能。掛金払込証明書の電子交付、掛金月額の増額減額、住所等の変更 など

小規模企業共済制度の詳細内容は2次元コード又はホームページからご確認ください。

小規模共済

検索



Be a Great Small. 中小機構

2024.9

県青連

川西市で経営革新研修会を開催

12月8日、川西市・川西市商工会館において、「令和7年度兵庫県商工会青年部経営革新研修会」を開催した。阪神ブロックの主管で行われ、県内から67名の青年部員が参加した。

今年度は川西市にゆかりのある元ヤクルトスワローズの古田敦也氏をお招きして講演会を開催した。古田氏は選手だけでなく監督も務めた経歴の持ち主であり、プロ野球選手になるまでの苦労話、そしてどのようにリーダーシップを発揮してきたか等を中心にお話いただいた。

さらに古田氏の後には中小企業診断士の笠原裕平氏による経営革新の補足説明を実施。ここ数年の経営革

新研修会にはない二部構成にて実施した。

ここ数年とは異なったテーマ・内容での講演ということもあり参加者一同刺激を受けた様子が見受けられた。

その後、講師の笠原氏も交えて交流会も行い、積極的に意見交換を行う部員が多く見られた。



△ 講師の古田氏による講演



△ 講師の笠原氏による経営革新に関する補足説明

セルフマネジメント研修会

12月9日(兵庫県中央労働センター)および10日(福崎町商工会)、主任職員を対象としたセルフマネジメント研修会「視野を広げる思考力・発想力強化講座」を開催した。講師

には株式会社ビズパワーズ代表取締役・柳瀬智雄氏を招聘し、複雑な課題を解決するための論理的思考や、業務に変革をもたらす柔軟な発想法について講義を受けた。



柳瀬講師の熱意ある講義に刺激され、受講者も真剣に参加する姿勢が見られた。受講後のアンケートでは「講義・グループワークともに大変充実していた」との声が多数寄せられた。

今回の研修で身につけた思考法を、今後の日常業務はもちろん、会員支援に活かしていくことを期待したい。

県職協

役員研修会

12月19日、神戸市・六甲荘において県商工会職員協議会の研修会を開催し30名が参加した。

講師には全国商工会連合会 職員協議会会長 角田晋一氏を招き「職員協議会の存在意義と小規模支援現場で感ずること」をテーマに講演いただいた。職員協議会のあるべき姿についての話は職員にとって深く共感できる内容であり、クイックレスポンスや読書の重要性等、職員の資質向上に繋がるアドバイスもいただいた。

その後の意見交換会では、角田氏を交えて職員同士の交流が積極的に行われ、有意義な時間を過ごした。



△ 講師の角田氏



△ 参加者の様子

『FOOD STYLE JAPAN 2026 関西』に県下商工会より75事業所が出展!

令和8年1月28日(水)~29(木)、インテックス大阪で開催された「FOOD STYLE JAPAN2026 関西」において、共同出展支援を実施した。今回で5年目の参加、出展事業所数は22商工会75事業所となり、団体出展ブースとしては最大規模であった。

会期2日間での来場者数は、24,487名と昨年を上回り、統一デザインで展開した兵庫県ストリートには、県下会員事業所の「隠れた逸品」を求めて多くのバイヤーが来場した。

また、バイヤーに加え、全国の出展企業や行政機関に対しても、兵庫県下事業所の魅力や取組を広く発信する機会となった。

出展支援の内容

- 特設ブース装飾を事業所ごとのデザインで制作
- 兵庫県商工会エリアでの共同出展エリアに、統一イメージの75社を配置
- オンラインセミナー、個別相談の実施、FCPシートの作成支援

多くの来場者で賑わう兵庫県ストリート



兵庫県統一の展示ブース



出展者一覧(22商工会より75社)

芦屋市②	(有)六甲味噌製造所/㈱イトー屋
猪名川町①	dohsakafarm
加東市①	まるよ促成農園
稲美町⑦	(株)Hani ² /㈱ジョイアスライフ/いなみ(有)/ (株)麦わら/豊かな暮らしに出会う場所 イヤシロチ/ COSAZI coffee/㈱稲美乳販
播磨町③	まなき食品(株)/Remercier/ (有)モンテ・ジョイ・フーズ
姫路市②	名城酒造(株)/㈱アンジェリス
神河町②	(株)ひよこカンパニー/ アグリノベーション神河(株)
市川町②	(株)アミューズ24/(有)田隅養鶏場
福崎町②	コーワエンジニアリング(有) [Bistro Jun]/ (有)相沢食産
たつの市③	矢木醤油(株)/㈱竹田農場/㈱山喜
太子町①	たまミート(株)
上郡町②	ナニワフード(株)/㈱MOTO
宍粟市②	宍粟メイプル(株)/末廣堂
豊岡市⑤	但馬東洋珈琲(株)/㈱神鍋ヴィラージュ/ TAS / Café Coucou / 雷鳳
香美町③	香すみ堂(株)/デザイン紡-つむぎ-/㈱SANPOU
新温泉町②	(有)福寿/㈱KASEGI
養父市⑪	日の出ホールディングス(株)食品カンパニー但馬醸造所/ 八鹿鉱泉(株)/伊織麦酒道場/ トリオファーム(株)/(有)内山いちごの国/ 大徳醤油(株)/(有)平山牛舗/㈱ヒュッテやまなみ/ (株)谷常製菓/㈱ボルコ insieme / ㈱NATURE&CLAY
朝来市⑥	(有)朝来農産物加工所/朝来食品/ (株)マルサ製菓/(有)但馬フーズラボ/ AGRI CREW(株)/(同)イマジネ
丹波市⑤	(株)丹波農商/KITAYA(同)/ (株)こうはた 丹波の幸/(同)ナカニシ/ イクジウッド(株)
丹波篠山市②	(同)とあっせ/キクヤ(株)
淡路市④	(有)西山佃煮/西山水産/藤本水産(株)/(有)くろだ
南あわじ市⑦	愛丸水産(株)/㈱ケンちゃんファーム/㈱シマラク/ 平野製麺所/淡路島 Canned Foods (株)/ ツカレナオス(株)/淡路島オニオンクラブ

緑の募金へのご協力をお願いいたします

緑の募金は、森林ボランティア活動への支援や、子供たちの環境学習などに活用しています。

●お振込みの場合●

郵便局：手数料不要の払込用紙をお送りしますので、当協会までご一報ください。
銀行：三井住友銀行 兵庫県庁出張所 普通 3198438 (手数料が必要です)
公益社団法人兵庫県緑化推進協会



●賛助会員入会のご案内●

私たちの活動を応援して下さる賛助会員を募集しています。
入会金は不要です。会員としてご支援いただけますようお願いいたします。
(1口10,000円/年)

公益社団法人兵庫県緑化推進協会 TEL 078-341-4070

事業所の地震・津波リスクに備える

火災共済

ひょうご共済 地震特約 検索

—ひょうごの中小企業を補償でサポート!—



ひょうご共済
兵庫県共済協同組合